



# 自治連だより

第14号



## 高めたい 住民力と組織力

会長 池原 範雄

新年明けましておめでとうございます。

さて、鳥取県(市)自治会連合会は、現在、中・四国自治会連絡協議

会の世話役として、また、全国自治会連合会におきましても責任ある立場にあります。皆様から知恵と力をお借りしながら、責務の遂行に務めているところです。

ところで、これからの時代、安心して暮らせる地域社会を構築するには、住民が主体となった地域活動が重要であると

考えます。

今後も、新たな発想を生かしながら、実践の成果を高めていきたいものです。

物理的につくられた施設やハコモノは、やがて消滅しますが、後世に残るよい蓄積となるものは、物ではなく私たちが行ってきた貴重な実践であり、その記憶だと思えます。ご指導ください。



### 宝木地区

やすらぐ・住みよい・

元気なまちを目指して

宝木地区まちづくり協議会

会長 米田 克彦



7月29日(日) 宝木っ子まつり 砂像づくり

宝木地区まちづくり協議会は、平成二十年十一月十九日に設立し、周知を図るため愛称募集し「コミネット宝木」と決定しました。住民の要望・意見を集約するためアンケートを実施したところ、回収率は約85%と高く、次の五小委員会を設け身近な課題解決・コミュニティの充実を図ることにしました。

①(生活環境) 高齢化の進む中、住みよい宝木を目指し

て、生活必需品の買い物が出来る体制づくりとして「ふれあい市」の開催。住民の健康づくりのため「地区民の健康を考える会」を立ち上げ模索中です。

②(自然環境) 豊かな自然環境を後世に残すための美化運動として、長年の懸案であった河内川桜土手の復活を願い、苗木を二百メートルにわたって植樹し、年数回の草刈り等の活動を行っています。

③(子どもを育む環境) 安心して子育ての出来る環境づくり・面識社会の確立として「宝木っ子まつり」・「貝がら節まつり」をとおして世代間交流を実施し、貝がら節まつりでは、結果として四年連続優勝という素晴らしい一体感を創り上げています。

④(防犯防災対策) 共助意識の醸成、安心・安全なまちづくりを目指し、「災害時要援護者支援制度」にのっとり台帳づくりはほぼ終わり、今後は防災マップ作成と事業化していきます。



7月29日(日) 宝木っ子まつり 地曳き網

⑤(活性化対策) 若人の地域活動・集いの場を目指し、宝木駅での高校生を中心とした「啓発チラシ配り」、二十一才を対象とした「同窓会の開催」で、地域への愛着を促しています。また、地域の文化財・産物・商店などを掲載した「ジゲおこしマップ」を今年中に作製し、地区内外へ宝木地区・コミネット宝木の周知を行なっていきます。

このような活動が平成二十四年度「頑張る住民自治活動表彰」へと繋がりました。今後、更に住民の理解・行政との協働で「やすらぐ・住みよい・元気なまち宝木」を目指し前進したいと思えます。

## 平成二十四年度

# 全国自治会連合会兵庫県姫路大会の概要報告

平成二十四年度全国自治会連合会兵庫県姫路大会が、十一月二日に姫路市市民会館において、七七三名の参加者（うち鳥取県自治会連合会三十八名）のもと盛大に開催されました。長年、姫路市連合自治会とは、姉妹交流を続けている縁で、鳥取市からも大勢の参加となりました。

本大会は、四部構成で進められ、第一部の式典は、震災の復興を願い黙祷の後、大会実行委員長の開会のことばで始まりました。全国自治会連合会会長のあいさつに次いで、開催地を代表して、兵庫県副知事及び姫路市長から、それぞれ歓迎のあいさつをいただきました。

引き続き、「自治会は地域の発展になくてはならない存在であり、”地域主権”を進める上でますます重要になる。」との内閣総理大臣メッセージが披露されました。その後、日頃から住民自治の振興発展の為に尽力されている功労者（計八十七名）に対して、全国自治会連合会感謝状の贈呈が行われ、当連合会からは房安副会長、渡邊副会長、廣田副会長が受賞されました。

続いて、住民自治の発展と地域社会の創造を目指した大会宣言を満場一致で採択し、藍綬褒章受章者十名の紹介、次期開催地（埼玉県川越市）会長あいさつの後、第一部の式典は閉会しました。

第三部では、「住民主体のまちづくり（自治会の取組み）」を主テーマに、姫路市内の三つの地区自治会から、それぞれ特性を活かしたまちづくりについて報告がありました。

会場を姫路商工会議所へ移した、第四部の交歓会では、琴演奏による雅な音色をしばし堪能した後、和やかな雰囲気の中、各県参加者との情報交換や交流を深めることができました。

本大会の開催に

やすくユーモアを交えながら、ご講演いただきました。第三部では、「住民主体のまちづくり（自治会の取組み）」を主テーマに、姫路市内の三つの地区自治会から、それぞれ特性を活かしたまちづくりについて報告がありました。

あたり、兵庫県連合自治会のみなさまに対しまして、心より感謝申し上げます。



「人と社会と自然との共生」を目指して



■環境学部 ■経営学部 ■環境情報学部 ■大学院 環境情報学研究所

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号 TEL 0857-38-6700(代) FAX 0857-38-6709  
info@kankyo-u.ac.jp http://www.kankyo-u.ac.jp

[西部サテライトキャンパス] 〒683-0812 米子市角盤町一丁目55-2 中海ビル2階 TEL 0859-23-1311 FAX 0859-23-1312  
[岡山支局] 〒700-0024 岡山市北区駅完町22-17 徳永ビル3階 TEL 086-239-9905 FAX 086-239-9906

鹿野町湯川住宅団地

木の香る「エコ住宅」  
モデル住宅展示公開中

財団法人鳥取開発公社  
TEL 0857-22-4742

http://tottori-kk.or.jp

**鳥取県自治会連合会の動き**

◇第二回正副会長会

(十二月十二日、倉吉市役所)

◇平成二十四年度中四国自治会連絡協議会

(二月二十一日、米子市開催予定)

**全国自治会連合会の動き**

◇第三回常任理事会及び第二回理事会 (八月三日、姫路市)

◇地縁による団体功労者総務大臣表彰及び藍綬褒章候補者選考委員会 (八月二十三日、東京都)

◇平成二十四年度全国自治会連合会兵庫県姫路大会 (十一月二日、姫路市)

※関連記事二頁

◇平成二十四年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰式 (十一月二十八日、東京都)

◇第四回常任理事会

(二月七日、福岡市開催予定)

**祝 総務大臣表彰**

**大久保良隆 副会長**

鳥取市自治連合会副会長として、長年住民自治活動の推進にご尽力された功績により、平成二十四年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰(全国自治会連合会推薦)を受賞されました。

**県外からの視察受入**

平成二十四年十一月九日(金)八幡市自治連合会の上原嘉昭会長ほか二十六名が来鳥され、鳥取市福祉文化会館にて研修会を開催しました。当会からは池原会長ほか七名の役員が出席し、活発な質疑応答が交わされました。八幡市は、人口約七万四千人、面積約二十四km<sup>2</sup>の地域で、京都府下で唯一全国自治会連合会に加入し、地域社会の発展や福祉の向上に力を注がれています。

研修会は、八幡市から事前に提出されていた二つの質問事項を基に進行され、まず、「安全安心のまちづくりの取組み」について、南部監事が自主防災会の組織や地域防災体制の強化等を紹介しました。鳥取市では、八百三十三町区のうち七百九十一町区に自主防災会が設立され(組織率・約九五%)、各種助成制度を活用して、それぞれが特色に富み、かつ災害時に対応できる防災活動に取り組んでいることを説明すると、参加者からは驚きの声がありました。

続いて、大久保副会長が、平成二十年度から継続中の「自治会組織の拡充強化(加入促進)」について紹介しました。特に平成二十四年度は、組織を挙げて大々的な加入促進活動に取り組んでおり、今後の成果に大変期待を寄せられました。

昨今の社会風潮の中、加入促進は非常に厳しい課題です。市と地域が連携し、粘り強く加入勧奨を進めることについて改めて認識し、有意義な研修会を終えることができました。



**旅はJA旅行センターへおまかせください!!**

JAはどなたでもご利用できます。

※JAならではの地場産農畜産物と国産にこだわった宿泊プラン『こだわりの宿』の手配!

※お電話1本で予約OK、1枚の切符からお届けします!

【お申込・お問合せは】 (株)農協観光代理業  
JA鳥取いなば旅行センター 鳥取市湖山町東5丁目261  
TEL 0857-32-1161

- 航空券の手配
- JR・私鉄各社きっぷの手配
- フェリー・バスの乗車券の手配
- バック旅行・団体旅行の手配

**天然温泉** しいたけ会館

**対翠閣**

〒680-0845 鳥取市富安1丁目84番地  
TEL: 0857-24-8471 FAX: 0857-24-8474

# 平成24年度 まちづくり実施報告

千代水地区まちづくり協議会 会長 岩崎道夫

当地区は、平成22年度に策定されたコミュニティ計画を具体的かつ計画的に進めるため、それぞれの部会が新たな5か年の実施計画を策定し、テーマに沿った事業を実施することといたしました。

その実施計画は、コミュニティ計画の基本目標の中から当面取り組むべき課題を抽出し、テーマを設定して具体的な取り組みを示すものとなりました。

それぞれのテーマは、次のとおりです。

- ①総務広報部会…「お祭りでまちづくり」、「のど自慢でまちづくり」、「整理整頓でまちづくり」
- ②防災防犯部会…「大鍋でまちづくり」、「雪にも負けないまちづくり」
- ③環境美化部会…「大掃除でまちづくり」、「プランタでまちづくり」
- ④健康福祉部会…「体力つけてまちづくり」、「うまいもん食べてまちづくり」
- ⑤歴史文化部会…「探訪してまちづくり」、「踊って歌ってまちづくり」、「お年寄りの知恵を借りてまちづくり」

このテーマごとに具体的にに取り組む事業内容と概算予算を示し、5か年のローリング計画としております。

本年度は、この計画の初年度として、それぞれのテーマの具体的な事業として“ちよみカップ体育の祭典”、“千代水ふれあいまつり”、“庭先花いっぱい運動”、“ラジオ体操交流会”、“神社見学会”を実施したところです。



芸能発表



腕じまん「縄ない戦争」

また、この計画の一環として

各町内会独自の、「夏祭り」や「運動会」、「グラウンドゴルフ交流会」なども盛大に開催しております。

来年度は、もっと噛み砕いた取り組みを加え、更なるまちづくりを進めたいと考えております。

## 編集後記

本市自治連の発展を裏付けるように、当自治連の近況に加え、全自治連・県連・研修視察などの報告が増加し、喜ばしい半面、市域八百三十三町区の情報提供の場が狭くなり寂しくも感じます。

今、各地域で「協働のまちづくり」が様々な形で推進され、防災・福祉・健康・伝承文化などを柱とした活動が活発に展開され、その情報提供も自治会活性化のためにも重要と思います。

広報委員会では今後六頁とすることを検討しております。各位のご指導・ご協力をよろしく願います。

(広報委員長 渡邊)



2014年4月開校予定! 認可申請準備中

青翔開智中学校・高等学校

- 探求型学習 6年一貫で探究活動、大学進学への動機付け
- 予備校連携 関連校あすなろ予備校教員による受験指導
- 最先端ICT環境 一人一台のタブレット端末と無線LAN環境
- 少人数教育 1クラス20人~30人のきめ細やかな学習指導
- 未来型図書館 探究活動をサポート、図書&デジタル融合型

特設サイト<http://www.seishokaichi.jp/special/>

学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校・高等学校 設立準備室  
TEL:0857-30-5541 FAX:0857-3-5542  
E-mail:contact@keimei-gakuen.jp

第49回鳥取しゃんしゃん祭開催!!

しゃんしゃんウィーク

【平成25年8月10日(土)~15日(木)】6日間

- ☆オープニング・すずっこ踊り 8月10日(土)
  - ☆一斉傘踊り(第1部・第2部) 8月14日(水)
  - ☆第60回市民納涼花火大会 8月15日(木)
- その他楽しいイベント盛りだくさん!

鳥取しゃんしゃん祭振興会

鳥取市新町 103  
TEL 0857-26-0756 FAX 0857-29-1000  
<http://tottori-shanshan.jp/>